

14:00

各団体報告から

1：めぐろ区職労 ●委員長

- 1 定年延長 7割の給与で同じ仕事
- 2 係長試験受ける人がいない--推薦制度開始
- 3 保育園・学童、産育休正規代替獲得 事務職にも拡大が課題
- 4 子育て部分休業対象、9歳から中3までを要求。
- 5 名札が10月に代わる 写真撮られネットにさらされる状況 性のみ・所属もなしに
- 6 指定管理・民営化、チェック体制をどうつくるか組合としても模索
- 7 公務関連労働者の処遇改善 会計年度→直接区職労には入れない。区職労も65%の組織に。

秋闘 賃金闘争が今後

14:10

2：保育園支部 ●

p.9 2022、2023年度 本庁含め応援体制をとらざるを得なかった。決起集会・要請行動を繰り返した
まだ 人数あいまい。交渉中。新規採用30名程度=集まるか心配。民間の方が給与良い？ 品川に？
調理 正規3→正規2+会計年度。週6日勤務も。 保育園支部：組織率高い。

14:16

3：東京土建目黒支部 ●書記

建設産業 多重下請け構造 人手不足 過重労働 建設国保の優位性保つ
住宅ディ、平和運動、アスベストなどなどの運動
☆保険証廃止反対署名 目黒1656署名。全都99000。
高齢化 次世代への引継ぎが困難。

14:22

4：新婦人めぐろ

ともかく急がしかったね。

中学校教科書 選定中。毎週火曜日委員会。来週は公民に。サポートセンターと八雲中央図書館で閲覧中
平和 代表派遣。「平和のつどい」「めぐろの平和展」「はたちのつどい」でスタンディング
区長選・都議選、かてなかったが会員の要求はつかめた。

農業基本法改定（農民連：号外 配布）「食べて応援」と言ってる場合ではない。学校給食の産直化
米作り=時給10円の世界。食糧難に向かうのでは。ピーマン・ゴーヤも持ってきたので。

14:33

5：年金者組合 ●

年金、12年間の自公政権で実質7.8%削減。今年もマクロ経済スライドで実質0.5%削減。

介護保険料 目黒6200円据え置き=目黒と豊島、足立が減額(6750円にともともとが高い)

最低補償年金制度。一律10万円支給を要求。

マクロ経済スライド廃止。5年に1度の年金検証でも維持が。

隔月=年金支給日15日に学芸大学宣伝行動。「仲間増やし」が最大の課題。現在80代中心に124名(-10)

支部：年金引き下げ訴訟 2015～ 上告中。最高裁：2024年5月にまとめて判決（東京も）目黒原告8名。

14:45

6：生活と健康を守る会

補聴器補助 23区+7市が実施となるまで広がった。目黒10万円補助
都「聞こえのコミュニケーション」事業 144900円まで補助（区1/2負担）が開始された
都営住宅入居相談など相談実施

14:48

7：目黒区障害児者の生活を向上させる会

2023.8から活動再開。50回目の総会を対面で開催できた。「集まって活動すること」を追求。
区補助金・社会福祉協議会補助金＝飲食に使えない。昨年度やっとほとんど返さないですんだ。
高齢化が課題

8：目黒保育問題協議会

資料16p A4一枚でということ押し込んである。
向上させる会と同様に昨年50回総会開催。石川前区議に報告講演。別途講演会も実施。
区との懇談（かつては公会堂で対区交渉として行っていたが、区側消極的。現在は10名ほどで懇談）
待機児問題 保育園増えたが、逆に私立定員割れ。補助金は定員ではなく入園児数の応じて出る。
発足時には認可保育園13、現在100園以上
現在、学童が待機児多数。「保育園待機児ピーク時の子どもが小学生になった」と区は淡々と述べる。
配置基準改善：4・5歳児配置基準 1人で30人→25人に。3歳児は 20人→15人に。
請願書名 国会・都議会に。学芸大学で保育署名。5000筆以上集約
運営委員会 毎月開催。会長などの肩書止めて「役員」に統一（学童区連協にならった）

15:03 参加18人

9：目黒労協

最低賃金 これをベースに賃上げを。中央審議会目安→8月に東京審議会。東京最賃 中央目安どおり？
住宅価格の高騰。
区内各駅で駅頭宣伝毎月実施。昨日も学芸大学で実施。10-11月、改定最賃宣伝行動。
コンビニバイト＝最賃張り付き。公共関連部門も同様に最賃＝官製ワーキングプア改善が重要。
2023年43円UP。今年は春闘でも5%アップ。最賃も50円アップ、としても26か月実質賃金ダウン。
2030年代でなくますます時給1500円に。
気になったこと：参議院少子化対策での参考人意見聴取で「高齢者社会保障を下げる＝老人が一人で生活できなくすれば子供が増える」という意見があった。???

15:15

質疑・討議

★経過報告 p2 7行目「訪問看護」→「訪問介護」では？ A：その通り。

★会計報告はあったが「予算案」は？ A：作ってはあがるが印刷忘れ。第1回幹事会で確認したい。拍手
役員・執行体制

p.19 承認：拍手を。 承認されました。

15:20

閉会あいさつ

予算のことなど、準備不足。閉会あいさつもいま私に。といっても各団体も厳しいが連帯してやっていこう
補聴器補助金獲得 など成果も。組織作り課題多いが、2024年も頑張ろう。 拍手。